

山ノ内小学校 学校便り カラー版はHPIにて掲載

ケヤキっ子

令和5年5月26日
発行者 熊本市立山ノ内小学校
校長 菊川 靖浩
熊本市東区山ノ内4丁目1-1
TEL 367-0800
FAX 331-1503

<ビリでもだいじょうぶ(*^o^*)>

最後まで 本気で挑戦 心をもやし 勝利の道へ さあ行こう

明日は、待ちに待った運動会ですね。楽しみにしている人も多いと思います。でも、逆に走るのが苦手でいやだなあとと思っている人もいるのではないのでしょうか？

私の長男は、小学校の頃、運動会のかけっこは、5人で走っていつも3位でした。しかし、4年か5年生の時に、ついに5人中5位、いわゆるビリになりました。お昼ご飯の時の、暗い雰囲気は今でも忘れられません。

5人で走れば、必ず誰かが1位、誰かが5位になります。でも違う組合せで走れば、5位だった人も4位や3位になるのです。リレーでも必ず順位はつきます。自分が追い越されたから、クラスが負けたと思うのは間違いです。クラスの記録はクラス全員でつくった結果だからです。

大事なことは、みんなのために一生懸命に自分ができることをすることです。そして、運動会が終わったときに、足が速い人、応援団で目立った人だけではなく、目立たないところで優しい言葉をかけてくれたり、人のためにがんばっていた人をクラスで共有して、そういう価値をクラスで大切にしていけることです。

さらに人間は、足が遅くてもふつう動物に食べられることはありませんね。でも、人間以外の動物の世界では、足が遅かったら食べられてしまいます。そう考えると、もしもビリになっても、「人間でよかった！」って思えてきませんか？

ちなみに、ビリだった長男は、中学校になってから、なぜか突然足が速くなり、学校代表に選ばれました。人の成長は、予想がつかないものです。皆さんはこれからどのようにでも成長します。運動会当日は、どんな結果であっても、お互いがんばりをたたえ合う運動会にしていきましょう。



スローガン作成のようす かわいい開会宣言 気合いの入った選手宣誓 ラストを飾る6年生によるソーラン節



落ち葉の小路

<「落ち葉の小路」ができました>

本校では、親父の会を「一徹の会」と呼びます。一徹の会では、いろ いろと学校をサポートしていただいています。その活動の一つとして、体育館周りの整備をしていただいています。名付けて「落ち葉の小路」といいます。週末に何度も整備を行っていただき、ついに完成をしました。体育館周りがすっきりと、きれいになりました。一徹の会の皆様、本当にありがとうございました。

